

留 学 報 告 書

記入日:2020年4月1日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	ドイツ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ジーゲン大学 現地言語: Universität Siegen
留学期間	2019年9月～2020年2月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	文学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月29日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:10月～2月 2 学期:4月～7月 3 学期: 4 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	1972

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	268,65×2	64,476 円	バス・電車定期代込み
宿舍費	237×11	312,840 円	複数寮があり、寮費も異なる
食費	100×7	84,000 円	
図書費	10	1200 円	コピー用カード費
学用品費		円	
携帯・インターネット費	6,99×7	5872 円	
現地交通費		円	セメスターフィーに含まれる(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	103,94×7	87,310 円	形態:
渡航旅費		10,000 円	
ビザ申請費	100	12,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	4730	567,698(577,698)円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:フランクフルト空港 経由地:アブダビ空港 復路 出発地:イスラマバード空港 目的地:成田空港 経由地:カタール空港	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:エティハド航空 料金:10万円 復路 航空会社:カタール航空 料金:20万円 ∴合計:30万円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:公式HP) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Adolf-Reichwein) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学の寮担当に連絡し、ルームメイトに入居の許可を得る。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
入寮したい学生が多いため、連絡が取りづらい。根気強く連絡することが大事。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
たびレジからデモや事件に関する情報が送信される。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮にWIFIはないため各自用意もしくはルームメイトと共有する必要がある。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
ビザを発行する際資金証明のために閉鎖口座等が必要なためそこにあらかじめ送金した。現地で口座を開設し、毎月その口座に閉鎖口座から853ユーロ送金された。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
なし	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
33 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? なし	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Englisch-Zielstufe B2.2	英語
科目設置学部・研究科	Language course
履修期間	2019.10-2020.1
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が14回
担当教授	Elisabeth Bautzmann
授業内容	教科書に沿った内容。
試験・課題など	試験は2回。プレゼン必須。
感想を自由記入	1 テーマが2回で終わるペースなので、自分の興味があるテーマでプレゼンができ、面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
World society, world culture and world politics	世界の社会、文化、政治
科目設置学部・研究科	社会科学
履修期間	2019.10-2020.1
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Univ.-Prof. Dr. Christian Lahusen
授業内容	事前に moodle で公開された資料を読み授業に参加。考えや疑問等を議論する。
試験・課題など	試験なし。エッセイ2つ。
感想を自由記入	様々な国の学生が参加しているのでいろいろな意見や考え方が聞けて面白い。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Writing Skills Intermediate		ライティングスキル 中級	
科目設置学部・研究科	Language course		
履修期間	2019.10-2020.1		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回		
担当教授	Sarah Leek		
授業内容	様々なエッセイの書き方を学ぶ。		
試験・課題など	学生同士、先生の添削を経たエッセイを 3 つ。試験 1 回。		
感想を自由記入	今までに習ったことのあるものから、ないものまでであるのでためになる。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Deutsch2-Zielstufe A1.2		ドイツ語 A1.2	
科目設置学部・研究科	Language course		
履修期間	2019.10-2020.2		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 180 分が1回		
担当教授	Dr. Alica Henrich		
授業内容	教科書に沿った内容。		
試験・課題など	試験 2 回。スピーキングテストあり。		
感想を自由記入	初級でもドイツ語で授業が行われるので難しい。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Theories and Practices of Fan Cultures		ファン文化の理論と慣習	
科目設置学部・研究科	英語		
履修期間	2019.10-11		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Melanie Graichen, M.A.		
授業内容	ファンダムについて議論し、プレゼンテーションする。		
試験・課題など	プレゼンテーション-3 単位、論文-3 単位		
感想を自由記入	授業時間数に関して 270 分×2 回、360 分×2 回 海外のファン文化の歴史等が学べるので、日本と比較すると面白い。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Road in American Culture	ロードムービーから見るアメリカ文化
科目設置学部・研究科	英語
履修期間	2019.12-2020.1
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Melanie Graichen, M.A.
授業内容	ロードムービーを鑑賞し、そこから見えるアメリカの歴史や文化を議論する。
試験・課題など	プレゼンテーション-3 単位、論文-3 単位
感想を自由記入	LGBT や女性像を映画や資料を比較して分析するのが面白い。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Intensivkurs Deutsch1-Zielstufeb A1.1	ドイツ語集中授業 A1.1
科目設置学部・研究科	Language course
履修期間	2019.9
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 180 分が 5 回
担当教授	
授業内容	教科書に沿った内容。
試験・課題など	試験 2 回
感想を自由記入	ドイツで生活するための授業なので、実践的な会話等を練習するため、非常に助かる。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	8月 TOEFL
10月～12月	10月 TOEFL
2019年 1月～3月	
4月～7月	7月中旬以降寮に関する連絡あり。
8月～9月	8月中ひたすら入寮している学生に連絡。 8月上旬航空券購入。 9月2日到着。 9月ビザ申請。
10月～12月	10月から冬学期開始。 10月ビザ取得。
2020年 1月～3月	1月下旬テスト。 3月コロナのため緊急帰国。
4月～7月	4月ジーゲン大学退学や明治大学復学等の手続き
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は金銭面から協定留学を希望しており、志望者が英語圏に比べ比較的少ない英語圏外の国の大学に目を向けました。その中でもヨーロッパは訪れたことのない地域だったので、文化や生活に興味がありました。そして、興味のある学部を調べ、ドイツのジーゲン大学を第一志望にしました。ジーゲンは田舎で学生は多いのですが、日本人が少なく、良い環境だったと思います。また、半期ごとに授業料を支払うとバスや電車に乗れるセメスターチケットが貰えるのですが、同じ州ならどこでも使えます。有名な観光地である、ケルンやアーヘン、日本人の街と呼ばれているデュッセルドルフも行くことができるので非常にお得です。そして、ドイツはヨーロッパの真ん中に位置しているので、隣国へのアクセスが良いです。私は日本でいう夜行バスを頻繁に利用していましたが、安い値段で気軽に旅行ができます。ピザを見せるとルーブル美術館等の施設も無料で入場できます。

このようにヨーロッパ留学は想像以上にメリットがあったのですが、ヨーロッパ留学を志す方は前もって現地の言葉を勉強することをお勧めします。私はドイツに着いてからドイツ語を勉強し始めたのですが、ドイツ語ができると受講できる授業も増えますし、生活していて困ることはありません。大学の中なら英語が話せたら十分ですが、外に出るとドイツ語しか話せない方はたくさんいます。スーパーやカフェなどでも苦勞することが多かったのですが、皆さんは事前準備を怠らないことをお勧めします。